2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月６日

上場会社名　　日本精鉱株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　5729　　ＵＲＬ　https://www.nihonseiko.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）植田　憲高
問合せ先責任者　（役職名）取締役企画管理部長　　（氏名）大西　芳太郎　　ＴＥＬ　03-3235-0021

半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　2026年12月２日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	18,035	△13.5	1,085	△77.4	1,060	△77.7	722	△78.1
2026年３月期中間期	20,839	91.9	4,802	419.7	4,755	438.9	3,301	445.9

（注）包括利益　2027年３月期中間期　724百万円（△78.2%）　2026年３月期中間期　3,328百万円（448.4%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	73.64	―
2026年３月期中間期	337.15	―

（注）当社は、2026年４月１日付で普通株式１株につき４株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「１株当たり中間純利益」を算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	22,588	15,630	69.2
2026年３月期	24,729	15,446	62.5

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　15,630百万円　2026年３月期　15,446百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	170.00	―	230.00	400.00
2027年３月期	―	30.00			
2027年３月期（予想）			―	30.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
未定としていました2027年３月期の第２四半期末配当金を30円に決定しました。なお、期末配当と合わせた年間配当予想は変更しておりません。詳細は、2026年11月６日に公表いたしました「剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
当社は、2026年４月１日付で普通株式１株につき４株の割合で株式分割を行っております。2026年３月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,400	△15.8	1,710	△71.9	1,670	△72.3	1,120	△73.4	114.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　ー社　（社名）、除外　ー社　（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
　①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無
　②　①以外の会計方針の変更　　：無
　③　会計上の見積りの変更　　：無
　④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	10,423,600株	2026年３月期	10,423,600株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	605,072株	2026年３月期	620,608株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	9,806,952株	2026年３月期中間期	9,793,801株

（注）　当社は、2026年４月１日付で普通株式１株につき４株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※　第２四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の前提となる条件については、添付資料Ｐ．３「１．経営成績等の概況　（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載のとおりです。